



今さら聞けない

でも知りたい

初心者さん向け

# スプレッドシートの使い方

顧問報酬の範囲内でサポートしますのでお気軽にお声がけください。

## スプレッドシートとは？

Googleが提供している「表計算ソフト」です。エクセルと用途は同じで、単純な表計算からピボットテーブルの作成、回帰分析まで様々なことが行えます。Googleアカウントを取得すれば、**無料**でスプレッドシートを利用できます。

## エクセルとの主な違い

|                |  |
|----------------|--|
| 複数人での同時編集      | 「複数人による同時編集」を行えます。編集しているセルにメンバーの名前が表示されているので、誰がどこを編集しているのかが一目で分かります。       |
| Webページとして公開が可能 | 各スプレッドシートにURLが割り振られるためWebページとして公開することが可能です。                                |
| 自動保存           | 自動で保存されるので、「うっかりデータの保存をし忘れた」ということがなくなります。                                  |
| アプリケーション不要     | アプリケーションをダウンロードする必要がなくWebブラウザでの起動が可能です。                                    |
| Excelに対応       | Excelで記入したシートをスプレッドシート形式に変換「スプレッドシートで記入したシートをExcel形式に変換」といったように、相互変換が可能です。 |

## ① Googleアカウントの作成

<https://www.google.com/accounts/NewAccount?hl=ja>

にアクセスしてアカウントを作成しましょう。画面の指示に従って入力します。

電話番号や再設定用のメールアドレスは省略することができますが、パスワードを忘れてしまった時や、アカウントの乗っ取りなどに対処する際に便利なので、設定することをオススメします。電話番号を設定した場合は、記入した番号宛にメッセージ機能で確認コードが届きます。

Googleのアカウントに電話番号を紐付けするかの確認が行われます。不要な場合は後から番号を削除することもできます。

Googleのアカウントの作成は以上になります！

アカウント作成によって、グーグルサービスの活用が可能になります。  
(Gmail、Googleフォーム、Googleドキュメント…etc.)



防犯対策として省略せず設定していくのをおすすめします



不明点はお気軽に弊所にお声掛けください



## ② グーグルドライブでデータ管理

グーグルドライブは、Google社が提供している「オンラインストレージサービス」です。

Google Chromeの右上画面からアカウント左のボタンをクリック。出てきたアイコンの中の[ドライブ]をクリックして使用出来ます。



画面左上の[+新規]ボタンからファイルをアップロードしたりフォルダを作成する事が出来ます。

スプレッドシートで扱いたいエクセルデータをアップロードしておきましょう。



ファイルのアイコン[X]がエクセルで[+]がスプレッドシートです



## ② スプレッドシート作成

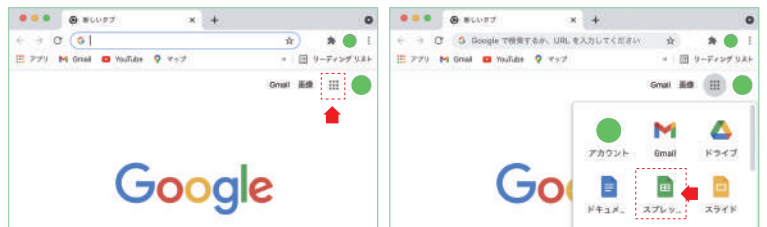
Google Chromeの右上画面からアカウント左のボタンをクリック。出てきたアイコンの中の[スプレッドシート]をクリックして使用出来ます。

画面左上の[+空白]ボタンから作成する事が出来ます。

グーグルドライブにアップロードしておいたエクセルデータを扱う場合は、

[ファイル] → [インポート] →  
ファイルを[選択] → [データをインポート]

で、データを取り込む事が出来ます。



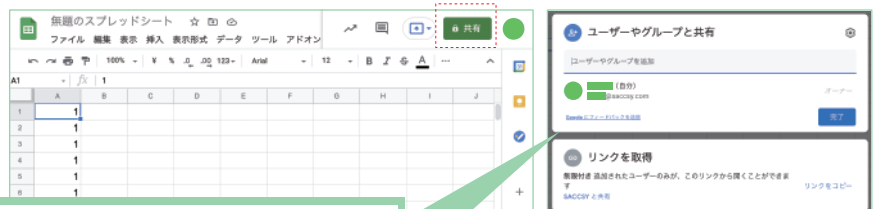
自動で保存  
されるので  
安心です

スプレッドシートを  
エクセル形式に  
相互変換も  
可能です

## ② データの共有

画面右上の[共有]ボタンをクリック。

★ユーザーやグループと共有 … アドレスを入力してデータを共有させます  
★リンクを所得 … リンクを所得してデータを共有させます



※ グーグルドライブやスプレッドシートでの共有に慣れるまでは秘匿性の高いデータや個人情報での使用は避けましょう。  
※ URLでの共有は便利ですがデータ流出のリスクもありますのでメールアドレスでの共有とデータの秘匿性に依じて上手く使い分けましょう。

その他グーグルサービスの活用も非常に便利です。情報収集したい場合はお気軽に弊社にお声掛けください

